

## 第23回刈谷連携キャンパス開催報告

開催日時：平成 30年 6月 16日（土）14:30-16:00

テーマ：「リハビリテーションと退院支援」

講演1 「急性期リハビリテーションの現状」

リハビリテーション科 医師 小口 和代

講演2 「病棟専従療法士の役割」

リハビリテーション科 作業療法士 小川 太志

講演3 「回復期病棟での退院支援」

リハビリテーション科 理学療法士 星野 高志



平成30年度は医療保険・介護保険の同時改定が行われ、地域包括ケアシステム構築に向けて更に医療と介護の連携が強化される仕組みになってきました。リハビリテーションを取り巻く状況も改定の度が変わっています。改めて最新の情報や、リハビリ医師や療法士が多職種と協働して行っている退院支援についてお話をさせていただきました。

今後は機能分化と連携がキーワードになっていくことの共通認識を持って頂けたと思います。またケアマネジャーさんをはじめ、参加者の方々から入院時からの連携が大切であることを意識した感想をいただきました。

今後も顔の見える関係作りをめざし、様々なテーマで皆様と連携できたら幸いです。

地域連携室

作業療法士 早川 淳子

参加職種	人数
医師	2
看護師	10
薬剤師	2
介護支援専門員	24
理学療法士	21
作業療法士	18
言語聴覚士	3
MSW	2
社会福祉士	1
福祉用具専門相談員	2
機能訓練指導士	1
合計	86